

報道関係者各位

2023年3月16日

株式会社 SynaBiz

卸モール NETSEA、生地の仕入れモール tunageru と 協業開始 販路が制限された希少な生地も仕入れ可能に

国内最大級の BtoB 卸モール「NETSEA」（ネッシー）を運営する株式会社 SynaBiz（本社：東京都品川区、代表取締役：武永 修一、株式会社オークファン 100% 子会社）では、今月より、テキスタイル BtoB プラットフォーム「tunageru」（ツナゲル）を運営する株式会社ディープラストレーディング（本社：大阪府吹田市、代表取締役：堂前 徹）と協業開始したことをお知らせいたします。

NETSEA と tunageru の協業について



特設ページ：<https://www.netsea.jp/lp/tunageru>

【各サービス概要】

▶NETSEA <https://www.netsea.jp/>

国内最大級の BtoB 卸モール NETSEA。アパレルやファッショングッズ、日用雑貨等を卸す業者様と、これらを仕入れたい小売業者様を繋げるプラットフォームです。

▶tunageru <https://tunageru.com/>

テキスタイル BtoB プラットフォーム。機屋、ニッターなど生地製造工場のサプライヤーと D2C アパレルブランド、ファッションデザイナーなどのバイヤーが直接繋がる場を提供します。

【協業の内容について】

初めてとなる今回の協業では、NETSEA ユーザーに向け、tunageru でご利用いただける初回割引クーポンを配布します。NETSEA 内にある専用バナーをクリックし、クーポンコードをご確認の上、生地を購入時にご記入ください。

協業の背景と今後について

多くの生地製造工場では、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドと取引があるような技術力の高い工場であっても、広報活動や与信管理、営業担当者の人員不足などの問題を抱えています。そのため、アパレルメーカーが新規で取引を希望しても、なかなか見つけられず、また対応できないという理由で、断られてしまうことも少なくありません。

中小企業や設立間もないアパレルメーカーでは、生地の仕入れルートの開拓に苦戦することも多く、実際に NETSEA ユーザーからも同様のお声をよく頂きます。

そこで、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドで使用される生地も含め、多様な生地を幅広く取り揃えている tunageru と協業し、NETSEA ユーザーに紹介することで、課題解決を目指しました。今回の協業により、tunageru に出品する生地製造工場にとっても、新規顧客との接点に繋がることが期待できます。

NETSEA では「商品の販売」というアパレル業界における川下の役割を担う一方で、tunageru では「生地の販売」という川上の役割を担っています。そのため今回の協業では、NETSEA ユーザーが tunageru で生地を仕入れ、製造し、それをまた NETSEA で販売するという川上から川下までの循環を目指します。

SynaBiz概要

会社名： 株式会社SynaBiz

代表者： 代表取締役 武永 修一

設立： 2007年6月

資本金： 2,500万円 ※株式会社オークファン(東証グロース上場)100%出資

所在地： 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-13-30 oak meguro3階

コーポレートサイト <https://synabiz.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

【株式会社オークファン 広報担当：尾藤】

TEL：03-6809-0951 FAX：03-6416-3657 Mail：pr@aucfan.com